

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年3月6日(2014.3.6)

【公開番号】特開2014-3644(P2014-3644A)

【公開日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-161866(P2013-161866)

【国際特許分類】

H 04 W 48/16 (2009.01)

H 04 W 80/04 (2009.01)

【F I】

H 04 W 48/16 1 3 0

H 04 W 48/16 1 3 2

H 04 W 80/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月17日(2014.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするための装置であつて、

インターネットプロトコル(IP)フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信するための手段と、

モバイルノード内の物理インターフェースが、関連IPアドレスを有していない場合、前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記モバイルノードからのアップリンク通信リンクを経由して前記IPフローを送信するために多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定するための手段と、

を備える装置。

【請求項2】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのサービス品質(QoS)をセットアップする要求を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのペアラ確立メッセージを備える、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのペアラ修正メッセージを備える、請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートするための手段を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記IPフローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈するための手段と、

前記IPフローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートするための手段と、

を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項7】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、別のアクセスネットワークへと前記IPフローを移動するコマンドとして前記ペアラ解放メッセージを解釈するための手段を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラを修正させてそのトラフィックフローテンプレート(TFT)がもはや前記IPフローをカバーしないようにするペアラ修正メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、別のアクセスネットワークへと前記IPフローを移動するコマンドとして前記ペアラ修正メッセージを解釈するための手段を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項9】

前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスするための手段、をさらに備える請求項1に記載の装置。

【請求項10】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信される、請求項1に記載の装置。

【請求項11】

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするように構成されたモバイルノードであって、

インターネットプロトコル(IP)フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信するように構成された受信機回路と、

メモリと、

前記メモリと前記受信機回路に結合されたプロセッサとを備え、

ここにおいて、前記プロセッサは、

モバイルノード内の物理インターフェースが、関連IPアドレスを有していない場合、前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記モバイルノードからのアップリンク通信リンクを経由して前記IPフローを送信するために多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられた前記モバイルノード内の複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することを備える動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、モバイルノード。

【請求項12】

前記プロセッサは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのサービス品質(QoS)をセットアップする要求を備える

ように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項

1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 3】

前記プロセッサは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ確立メッセージを備える

ように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 4】

前記プロセッサは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ修正メッセージを備える

ように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 5】

前記プロセッサは、前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートすることを備えるように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 6】

前記プロセッサは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 I P フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈することと、

前記 I P フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートすることと、

を備えるように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 7】

前記プロセッサは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ベアラ解放メッセージを解釈することを備える

ように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 8】

前記プロセッサは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラを修正させてそのトラフィックフローテンプレート (T F T) がもはや前記 I P フローをカバーしないようにするベアラ修正メッセージを備え、

そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセス

ネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ベアラ修正メッセージを解釈することを備える

ように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 1 9】

前記受信機回路はまた、前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスするように構成されている、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 2 0】

前記プロセッサは、前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信されるように動作を実行するために、プロセッサが実行可能な命令により構成される、請求項 1 1 に記載のモバイルノード。

【請求項 2 1】

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするための方法であって、モバイルノードによってインプリメントされており、

インターネットプロトコル (I P) フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信すること、

モバイルノード内の物理インターフェースが、関連 I P アドレスを有していない場合、前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記モバイルノードからのアップリンク通信リンクを経由して前記 I P フローを送信するために多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられた前記モバイルノード内の複数の前記物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することと、

を備える方法。

【請求項 2 2】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのサービス品質 (QoS) をセットアップする要求を備える、請求項 2 1 に記載の方法。

【請求項 2 3】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ確立メッセージを備える、請求項 2 1 に記載の方法。

【請求項 2 4】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ修正メッセージを備える、請求項 2 1 に記載の方法。

【請求項 2 5】

前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートすることを備える、請求項 2 1 に記載の方法。

【請求項 2 6】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 I P フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈することと、

前記 I P フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートすることと、

を備える、請求項 2 1 に記載の方法。

【請求項 27】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記IPフローを移動するコマンドとして前記ベアラ解放メッセージを解釈することを備える、請求項21に記載の方法。

【請求項 28】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラを修正させてそのトラフィックフローテンプレート(TFT)がもはや前記IPフローをカバーしないようにするベアラ修正メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の前記複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記IPフローを移動するコマンドとして前記ベアラ修正メッセージを解釈することを備える、請求項21に記載の方法。

【請求項 29】

前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスすること、をさらに備える請求項21に記載の方法。

【請求項 30】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信される、請求項21に記載の方法。

【請求項 31】

コンピュータのプロセッサに、転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするための動作を実行させるように構成される、プロセッサが実行可能な命令をその上に記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、

インターネットプロトコル(IP)フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信することと、

モバイルノード内の物理インターフェースが、関連IPアドレスを有していない場合、前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記モバイルノードからのアップリンク通信リンクを経由して前記IPフローを送信するために多元接続ネットワークにそれぞれ関連付けられたモバイルノード内の複数の物理インターフェースのうちのどれを使用すべきかを決定することと、

を備える、コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 32】

前記記憶されたプロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのサービス品質(QoS)をセットアップする要求を備えるように動作を実行させるように構成される、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 33】

前記記憶されたプロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのベアラ確立メッセージを備えるように、動作を実行させるように構成される、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 34】

前記記憶されたプロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記IPフローについてのベアラ修正メッセージを備えるように、動作を実行させるように構成される、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 35】

前記プロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートすることをさらに備える動作を実行させるよ

うに構成される、請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 6】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、前記プロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 IP フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈することと、

前記 IP フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて前記転送ポリシーをアップデートすることと、

をさらに備える動作を実行させるように構成される、請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 7】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラ解放メッセージを備え、そして前記プロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、別のアクセスネットワークへと前記 IP フローを移動するコマンドとして前記ペアラ解放メッセージを解釈することをさらに備える動作を実行させるように構成される、請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 8】

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラを修正させてそのトラフィックフロー・テンプレート (TFT) がもはや前記 IP フローをカバーしないようにするペアラ修正メッセージを備え、そして前記プロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、別のアクセスネットワークへと前記 IP フローを移動するコマンドとして前記ペアラ修正メッセージを解釈することをさらに備える動作を実行させるように構成される、請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 9】

前記プロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスすることをさらに備える動作を実行させるように構成される、請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 4 0】

前記プロセッサが実行可能な命令は、コンピュータのプロセッサに、前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信されるように、動作を実行させるように構成される、請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

特許請求の範囲は、上記に示される正確なコンフィギュレーションおよびコンポーネントだけには限定されないことを理解すべきである。様々な修正、変更および変形が、特許請求の範囲の範囲を逸脱することなく、ここにおいて説明されるシステム、方法、および装置の構成、オペレーションおよび詳細の中で行われることができる。

以下に、出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするための装置であって、
インターネットプロトコル (IP) フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信するための手段と、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記 IP フローを送信するため

に多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための手段と、
を備える装置。

[C 2]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのサービス品質 (QoS) をセットアップする要求を備える、C 1 に記載の装置。

[C 3]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのペアラ確立メッセージを備える、C 1 に記載の装置。

[C 4]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのペアラ修正メッセージを備える、C 1 に記載の装置。

[C 5]

前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートするための手段を備える、C 1 に記載の装置。

[C 6]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 I P フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈するための手段と、

前記 I P フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すためにモバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートするための手段と、

を備える、C 1 に記載の装置。

[C 7]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ペアラ解放メッセージを解釈するための手段を備える、C 1 に記載の装置。

[C 8]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラを修正させてそのトラフィックフロー・テンプレート (T F T) がもはや前記 I P フローをカバーしないようにするペアラ修正メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記手段は、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ペアラ修正メッセージを解釈するための手段を備える、C 1 に記載の装置。

[C 9]

前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスするための手段、をさらに備える C 1 に記載の装置。

[C 1 0]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信される、C 1 に記載の装置。

[C 1 1]

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするように構成されたモバイルノードであって、

インターネットプロトコル (I P) フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信するように、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基

づいて前記 I P フローを送信するために多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するように、構成された回路、
を備えるモバイルノード。

[C 1 2]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、
そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのサービス品質 (QoS) をセットアップする要求を備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード。

[C 1 3]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、
そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ確立メッセージを備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード
。

[C 1 4]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、
そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ修正メッセージを備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード
。

[C 1 5]

前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートすることを備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード。

[C 1 6]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、
そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 I P フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈することと、

前記 I P フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートすることと、

を備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード。

[C 1 7]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ベアラ解放メッセージを解釈することを備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード。

[C 1 8]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラを修正させてそのトラフィックフローテンプレート (TFT) がもはや前記 I P フローをカバーしないようにするベアラ修正メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ベアラ修正メッセージを解釈することを備える、 C 1 1 に記載のモバイルノード
。

[C 1 9]

前記回路はまた、前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスするように構成されている、 C 1 1 に記載のモバイルノード。

[C 2 0]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信される、 C 1 1 に記載のモバイルノード。

[C 2 1]

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするための方法であって、モバイルノードによってインプリメントされており、

インターネットプロトコル(I P)フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信することと、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記 I P フローを送信するため多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することと、

を備える方法。

[C 2 2]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのサービス品質(QoS)をセットアップする要求を備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 3]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ確立メッセージを備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 4]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのベアラ修正メッセージを備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 5]

前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートすることを備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 6]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 I P フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈することと、

前記 I P フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートすることと、

を備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 7]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ベアラ解放メッセージを解釈することを備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 8]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ベアラに、修正されるようにさせるベアラ修正メッセージを備え、その結果、そのトラフィックフローテンプレート(T F T)は、もはや前記 I P フローをカバーしないようになり、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定することは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ベアラ修正メッセージを解釈することを備える、 C 2 1 に記載の方法。

[C 2 9]

前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスすること、をさらに備える C 2 1 に記載の方法。

[C 3 0]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセスゲートウェイから受信される、C 2 1 に記載の方法。

[C 3 1]

転送ポリシーのネットワークベース制御を容易にするためのコンピュータプログラムプロダクトであって、命令をその上に有するコンピュータ可読媒体を備え、前記命令は、

インターネットプロトコル(I P)フローに関係づけられたアクセスネットワーク特定シグナリングを受信するためのコードと、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングに基づいて前記 I P フローを送信するため多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するためのコードと、
を備える、コンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 2]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのサービス品質(QoS)をセットアップする要求を備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 3]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのペアラ確立メッセージを備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 4]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、前記アクセスネットワーク上の前記 I P フローについてのペアラ修正メッセージを備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 5]

前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記コードは、前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートするためのコードを備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 6]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークから受信され、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記コードは、

前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で前記 I P フローを送信するコマンドとして前記アクセスネットワーク特定シグナリングを解釈するためのコードと、

前記 I P フローが、前記アクセスネットワーク特定シグナリングが受信された前記アクセスネットワーク上で送信されるべきことを示すために前記モバイルノードにおいて転送ポリシーをアップデートするためのコードと、

を備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 7]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラ解放メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記コードは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ペアラ解放メッセージを解釈するためのコードを備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 8]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、ペアラを修正させてそのトラフィックフローテンプレート(T F T)がもはや前記 I P フローをカバーしないようにするペアラ修正メッセージを備え、そして前記多元接続ネットワークのうちのどれを使用すべきかを決定するための前記コードは、別のアクセスネットワークへと前記 I P フローを移動するコマンドとして前記ペアラ修正メッセージを解釈するためのコードを備える、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 3 9]

前記複数の多元接続ネットワークに同時にアクセスするためのコード、をさらに備える
C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。

[C 4 0]

前記アクセスネットワーク特定シグナリングは、アクセスネットワークの中のアクセス
ゲートウェイから受信される、C 3 1 に記載のコンピュータプログラムプロダクト。